

2023保護者等様児童発達支援事業所評価

事業所名：のびのび広場エミタス

	自発	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	2	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	1	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	1		
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで児童発達支援サービス計画が作成されているか	2	1		
	6	児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	3			
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		2	
保護者へ	10	運営規定、利用者負担額などについて丁寧な説明がなされているか	2		1	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	2	1		
	12	保護者に対して、家族支援のプログラム（ペアレントトレーニング）が行われたか。	1		2	
	13	日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通の理解が出来ているか	2	1		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言などの支援が行われているか	3			

の 説明等	15	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2	1		
	17	子どもや保護者からの意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか。	2	1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信されているか	2	1		
	19	個人情報の取扱いに十分注意しているか	2		1	
非常時の等の対応	20	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2	1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	1	1	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	2	1		
	23	事業所の支援に満足しているか	2	1		

2023 保護者様放課後デイサービス事業所評価

事業所名：のびのび広場エミタス

放 デ イ	チェック項目	はい	どちら ともい えない		いいえ	ご意見	
			はい	いいえ			
環 境 ・ 体 制 整 備	1 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	12	5	1		・子供の数に対して事業所の大きさは少し苦しそう ・事業所の建物自体は広くないが公園に行くなど工夫して頂いております	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	4				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	12	6			・子供の数に対して事業所の大きさは少し苦しそう ・入口出てすぐに駐車場になって少し怖い時がある	
適 切 な 支 援 の 提 供	4 子どものと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで放課後等デイサービス計画が作成されているか	18					
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	2				
	6 放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	9	6	3			
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用負担額について、丁寧な説明がなされたか	18					
	8 日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通の理解が出来ているか	18					
	9 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言などの支援が行われているか	16	2				
	10 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	7	7		・保護者同士の交流があると年齢が上がるにつれて将来の話が聞けそうでいいと思う ・特に必要ないと思う ・保護者同士の連携の必要性を求めていません ・様々な家庭の事情があるのでなくてもいいと思う ・父母交流と言うのは参加したことはありません	
	11 子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	5	1		・学校への迎え時間の間違えが多すぎる、職員間で徹底されていないように感じる ・毎日の学校スケジュールをラインに送っているの事を知らない職員がいることに驚いた	
	12 子どもや保護者からの意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか。	17		1			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信されているか	16	2				
	14 個人情報の取扱いに十分注意しているか	17	1				
	非 常 時 の 等 の 対 応	15 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	5			
		16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	5			
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	3			・とても楽しみにしております。いつもありがとうございます	
	18 事業所の支援に満足しているか	15	3			とても丁寧に対応して頂いております	

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		2	
	2	職員の配置数は適切であるか	8		1	・個別（相談室）にて療育をする場合 たりないので増やすなどの改善すべき だと思う
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8		1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		1	・毎日の清掃
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7		2	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8		1	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	3	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		・リタリコのビデオ視聴等
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		1	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	2	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		1	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		1	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1		
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9				

提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		1	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		1	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		1	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	4	2	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	2	2	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	3	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	1	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	2	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	4	1	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		1	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	4	・ペアレントトレーニングとまではいかないが都度相談に乗ったり細かな要望も聴いている

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9		1	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		1	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	3	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		1	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	1	
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		1	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	2		・そこまでひどい該当者はなし
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1		
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		1	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9			・拘束までの該当者はなし

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

2023 事業所向け放課後等デイサービス自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 18日

事業所名 のびのび広場エミタス

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	1				
	2	職員の配置数は適切である	6	4				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	4	3			・視覚障害のある児童・生徒には適切な設備がなされているとはいいがたい ・全盲児を受け入れる前に手すりや点字の本などを準備すべき
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	4				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	1				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10					
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	4	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9		1			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	1				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	1	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	1				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		1			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	1				利用する子に応じた活動を設定していると思う
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		1			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10					

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		1			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9		1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	8	1	1			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10					
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	2				・年間計画や学年だより等をエミタス用に下さる学校や学校で怪我などしたときの様子は引き継いでいる
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3		3	3		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	2	2	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	2	1	1		・まだ該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	2	1		・研修はないが定期的にモニタリング（代表者会議）を行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	4	1			
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	6	2	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		1			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	3	5			・ペアレントトレーニングとまではいかなくとも相談に乗ったり助言等を行っている
保護者への説	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	1				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	1	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	6			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9		1			

明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	2			
	35	個人情報に十分注意している	10				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	3		2	・たまに夏祭りでの野菜販売等することがある
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	2			・整備等はしているが保護者への周知は？
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8		2		・年1回のビデオ視聴など実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	1	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	3	1		・そこまで難しいアレルギーを持つ児童該当者なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		8	1	1	

2023 自己評価における課題及び改善点

児童発達支援・放課後等デイサービスのびのび広場エミタス		
管理者：山口暢男 児童発達支援管理責任者：山口暢男 保育士指導員：外池安代 颯佐恵 前田純子 須永香 指導員：渡辺典子 井上和美 心理指導担当職員：伊勢美穂 石井香織 その他職員：伊勢美紀		
項目番号	課題及び改善点	改善方法や工夫
2	・個別（相談室）にて療育をする場合たりないの増やすなどの改善すべきだと思う	・個別支援を整える観点から相談室を整備して個別支援をより多く取り入れるように配慮していく
3	・視覚障害のある児童・生徒には適切な設備がなされているとはいえない・全盲児を受け入れる前に手すりや点字の本などを準備すべき	・点字ブロックに代わる床置きタイプの工夫を考案し今後一人でもトイレや手洗い場まではいけるように工夫をしていく ・所々鈴などの鳴り物の印を設置して歩行の手助けを図っていく ・点字本などは随時設置していく
10	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・保護者同士がお話する機会などイベントを通して設定していきたいと思えます ・イベントや行事のお手伝いなどを依頼して保護者同士準備しながらお話ができる機会を作りたい ・お互いに交流できる機会は希望者のみ集う形で行ってきたい
23		・新規一年生が利用開始する前は当該児童の保育園等に見学し様子を見たり、保育園職員との面談を行っている ・今後も新入学児童あれば当該児童の幼稚園や保育園等訪問を行っている
24	・まだ該当者無	・中学校や小学校から次の進学が決まった時など次の学校等へ入学前に訪問して情報の交換など行っている
25	・研修はないが定期的にモニタリング（代表者会議）を行っている	・発達障害者支援センターを受けて職員に還元している、今後も研修等に参加し職員間で共有を図っていく ・各利用者の相談員が集うケース会議は児発管や担当職員が出席して情報交換を行っている
29	・ペアレントトレーニングとまではいかなくとも相談に乗ったり助言等行っている	・送迎時や電話などではその都度相談などの面談を行っている ・ライン交換やメール等でも相談があれば電話や面談等で対応している
37	・たまに夏祭りでの野菜販売等することがある	・夏祭り等地域や家族様を呼んでイベントとして行っていきたいと考えている
38	・防災マニュアルの整備等はしているが保護者への周知は？	・防災マニュアルは保護者面談時に配布説明してきたが今後も感染症対策などのマニュアルも配布説明行う
40	・年1回のビデオ視聴など実施	・虐待防止委員会中心に虐待防止に関しては年一度の研修を行っている ・虐待防止委員会に保護者代表を選出している